

令和7年度市民提案型ごみ減量活動等補助金申請一覧

1. 先進的ごみ減量等モデル事業

単位：円

番号	提案事業名	提案者名	事業概要	補助申請額
1	生ごみの堆肥化	6丁目生ごみ堆肥の会	今年で7年目となる活動で、生ごみを焼却せずに堆肥化することにより、地球の温暖化防止を抑制すると共に資源の再循環を図る。会員の家庭から排出される生ごみや生垣の剪定くずを堆肥にすることによりごみ減量化を実践する。	60,980
2	フードバンク木津川	特定非営利活動法人 手をつないで	フードバンク事業の理念を一般家庭周知すると共に、その事が食品廃棄ロスの削減にも繋がっていることを知っていただく。また、食品メーカーや販売店にも同様の理解をいただく。今年度は、10,000点の食品寄贈を目標とする。	154,003
3	制服のアップサイクル	きづがわ制服リユース	不要になった制服の回収を行い、クリーニングによるアップサイクルを実施する。リユース制服を希望する方への「橋渡し」を行い、廃棄される制服の再利用に繋げる。チラシの配布や、学校との連携により、制服譲渡数40点を目標とする。	130,000
4	竹チップコンポストで生ごみ削減	山城ごはん	鹿背山の竹を細かく粉碎した「竹チップ」を基材にしたコンポストを制作。家庭から排出される生ごみを、竹チップコンポストへ投入しごみの減量化を目指す。 竹チップの制作過程や使い方の講習会等を開催し、実践者を100世帯（うち50世帯リピーター）を目指す。	300,000
5	食とモノのRe-bornプロジェクト	kichi_lab_art	①もってけドロボー蚤の市 SNSなどで情報を発信し、不要品を処分したい人と、それを必要としている方を繋げ、ごみの削減を広める活動をする。 ②ダーニングワークショップ リサイクル品を修理して使う「ダーニング」のワークショップの開催する。 ③みそづくりワークショップ 市内の大豆農家より、B品の大豆を分けてもらい、みそづくりワークショップを開催する。 ④足踏みミシンワークショップ 使われなくなった足踏みミシンを修理し、着物の古布などの捨てられる布を用いて、エコバッグにもなるあずま袋のワークショップを開催する。 ⑤エシカルカフェ（わんこいん食堂） 木津川市産の規格外野菜を使った夕ご飯をわんこいん（大人500円、子ども100円）で提供するとともに、フードドライブの窓口拠点としての活動も行う。	402,600
小計				1,047,583

2. 地域内ごみ減量等推進事業

単位：円

番号	提案事業名	提案者名	事業概要	補助申請額
	申請無し			
小計				0

3. 地域型ふれあい収集事業

単位：円

番号	提案事業名	提案者名	事業概要	補助申請額
	令和6年度 実績無し			
小計				0

		(円)
補助申請額合計	1,047,583	